

編集後記

▼「成寿」第三五巻をお届け申し上げます。去る五月十日、善光寺は開

創三十五周年および「横浜・善光寺留学僧育英会」設立二十周年の記念式典を曹洞宗大本山総持寺で催しました。当日は、日本・スリランカ国交樹立五十周年にあたり交流を深めていたカルティラカ・アムヌマガ駐日スリランカ大使もご夫妻でお越しいただきました。

▼式典では木村清孝鶴見大学教授・東京大学名誉教授の「瑩山禪師に学ぶ」と題する記念講演が行われました。一人一人が慈悲による菩薩行を行うことこそ瑩山禪師の願望であるとの木村教授のお話に感銘を受けました。ありがとうございます。

▼式典には全国各地から善光寺檀信徒のみなさん、また善光寺や留学僧

育英会に縁の深い方々にお集まりいただき心から感謝申し上げます。皆様の温かいご支援に一層の精進を誓っております。

▼黒田方丈は日本とスリランカの国交樹立五十周年を記念する友好親善使節団の団長として三月八日からスリランカを訪問。内容は本誌に掲載してありますのでぜひご一読ください。

▼善光寺留学僧育英会理事で、ご支援ご協力をいただいております東隆眞先生が古都金沢の名刹大乘寺に新命住職として晋山なされました。晋山式で東老師は「朝朝、大乘寺と共に起き、夜夜、大乘寺と共に眠り、大乘寺と一体とならんことを願う」と胸中のご決意を述べておられます。老師のご活躍を心からお祈りいたします。

▼黒田方丈は来年三月にタイ国ブツダモントンで、また九月にはアメリカ

カのハーバード大学・カリフォルニア大学での講演が予定されております。この時になぜ仏教なのか期待と役割は重大であります。

▼梅雨明けが例年になく遅く、八月には列島を縦断する台風がくるなど不安定な夏でした。秋彼岸です。秋分の日を中心に前後三日間の一週間、善光寺でも二十日に彼岸法会を営みます。この時期にもう一度、彼岸の意味を考えてみてはいかがでしょうか。

成寿 第三十五巻

平成十五年九月一日発行

発行所 成寿山善光寺

横浜市港南区日野中央一丁目
十二番九号

電話 〇四五(八四五)一三七一

FAX 〇四五(八四六)二〇〇〇

印刷所 神奈川新聞社出版局





横濱善光寺